



ガバナー月信

地区ガバナーメッセージ 「行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物」



RI 会長メッセージ

CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

国際ロータリー第2750地区 2026-27年度ガバナー 武藤 英正

行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物

皆さま、こんにちは。

7月1日より、2026-27年度国際ロータリー第2750地区ガバナーを務めさせていただきます武藤英正でございます。

歴史と伝統を誇る第2750地区のガバナーとして、皆さまとともに新たなロータリー年度を迎えられますことを大変光栄に思っております。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年度、国際ロータリー会長は「Create Lasting Impact (持続可能なインパクトを生み出そう)」というメッセージを掲げられました。私たちが行う奉仕活動は、一時的な成果にとどまるものではなく、地域社会や世界に長く良い変化をもたらし、その効果が未来へと受け継がれていくものでなければなりません。

私は、このメッセージこそが現代のロータリーに求められる使命を的確に表していると感じています。地域社会の課題はますます複雑化し、一つの組織、一つのクラブだけで解決できるものではなくなっています。だからこそ私たちは、より大きな視点で協力し合い、継続的な成果を生み出していくことが求められているのではないのでしょうか。

このRI会長メッセージを受け、私は本年度の地区メッセージを「行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物」といたしました。

未来は誰かが与えてくれるものではありません。私たち一人ひとりの行動によって創られるものです。そして、その未来をより良いものにするためには、仲間との連携が欠かせません。

私たちが今日行う奉仕活動や人材育成、会員増強、環境保全への取り組みは、未来を担う世代への贈り物です。その贈り物をより価値あるものにするために、「行動」と「連携」を本年度のキーワードとして掲げました。

本年度、地区として特に力を入れたいのが「横の連携」の強化です。

第2750地区には、それぞれ特色あるクラブが存在し、長年培われた経験や知識、優れた奉仕活動の実績があります。しかし、その多くがクラブ内にとどまり、十分に共有されているとは言えません。

会員増強の成功事例、魅力ある例会運営、地域との協働による奉仕活動、公共イメージ向上への工夫など、私たちの周りには学ぶべき知見が数多くあります。そうした経験を共有し、互いに学び合い、協力し合うことで、地区全体の力はさらに高まるはずで

私はクラブ同士がより自由につながり、情報交換し、共に奉仕活動を展開できる環境づくりを推進してまいります。横の連携は単なる交流ではなく、新たな価値を生み出すための大切な力であると考えています。

その実現を支える重要な手段がDXです。

DXは単なるデジタル化ではありません。情報共有を促進し、事務負担を軽減し、会員がより多くの時間を奉仕活動や会員交流に使える環境を整えることです。

地区としてもデジタルツールを積極的に活用し、クラブ支援の仕組みを整備して行きたいと思っております。各クラブが持つ知恵や経験を地区全体で共有し、横の連携を強化することで、新たな奉仕活動や会員増強の取り組みへと発展させていきたいと考えております。

また、本年度はホスピタリティあふれるクラブ文化の醸成にも力を注いでまいります。

会員増強はロータリーの未来を支える重要な課題ですが、単に会員数を増やすことだけが目的ではありません。入会された方が歓迎され、仲間とのつながりを感じ、自らの役割とやりがいを見出せる環境を整えることが大切です。

新しい会員がクラブに定着し、活躍し、次の世代へとロー

ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

タリーの魅力を伝えていく。そのような温かいクラブ文化こそが、持続可能なクラブ運営の基盤になると考えております。

さらに私は、「平和の礎となる青少年への教育」を大切にしたいと考えています。

ロータリーが長年取り組んできたポリオ根絶活動はもちろんのこと、青少年交換、インターアクト、ローターアクトなどの活動を通じて、次世代を担う若者たちを育てることは、未来への重要な贈り物です。

教育は人を育て、人は社会を変えます。そして、その積み重ねが平和な社会の実現につながるものと信じています。

そして本年度、もう一つ重点項目として環境への取り組みを推進してまいります。

その具体的な活動として、地区内でのフードパントリー活動の普及と発展を呼びかけたいと考えております。

食品ロスは社会の課題であり、多くの食品がまだ利用できる状態で廃棄されています。一方で、食料支援を必要とする家庭や子どもたちも数多く存在しています。

フードパントリーは、この二つの課題を解決できる活動です。必要とする方々へ食品を届けることで地域社会を支援し、食品廃棄物の削減による環境負荷の軽減にもつながります。食品ロスを減らすことは、焼却処理などによる

CO₂排出量の削減にも貢献し、持続可能な社会を作ることにもつながります。

また、この活動はクラブ間の連携を広げる大きな可能性を持っています。一つのクラブだけでは難しい取り組みも、複数のクラブが連携し、企業や行政、地域団体と協力することで、より大きな成果へと発展させることができます。

私は、この活動が地区全体へ広がり、環境保全と地域支援を両立する第2750地区らしい取り組みとして成長していくことを期待しております。

本年度、私は皆さまと共に学び、語り合い、行動しながら、第2750地区のさらなる発展に尽力してまいります。

横の連携を力に変え、ホスピタリティあふれるクラブ文化を育みながら、平和・教育・環境への取り組みで未来へつないでまいりましょう。

その積み重ねこそが「持続可能なインパクト」を生み出し、未来へのかけがえのない贈り物になるものと確信しております。

一年間、皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

ガバナーメッセージ
7月（動画）



<https://www.youtube.com/watch?v=9aZU0k7wI9A>

武藤 英正 プロフィール

所属クラブ 東京クロスシティロータリークラブ

生年月日 1959年9月2日生

職業分類 建設・不動産

学歴 1982年 日本大学 芸術学部 卒業

職歴 2001年 本間建設株式会社 代表取締役

2006年 株式会社住建 代表取締役

ロータリー歴

2000年8月 東京世田谷南ロータリークラブ入会

2007-08年度 クラブ幹事

2012-13年度 会員委員会・会員維持委員会委員長

2014-15年度 会員委員会・会員維持委員会委員長

2015-16年度 クラブ会長（水野年度）

2018-19年度 山の手西グループガバナー補佐（服部年度）

2020-21年度 地区幹事（福原年度）

2021-22年度 青少年奉仕委員会委員長（三浦年度）

2022-23年度 ロータリーファミリー支援委員会副委員長（富澤年度）

2023-24年度 地区研修リーダー補佐（宮崎年度）

地区研修委員会副委員長

2024-25年度 ガバナーノミニ（伊藤年度）

会員委員会委員長

会員委員会・DEI委員会委員長

青少年奉仕委員会・青少年交換委員会委員

地区戦略計画委員会委員

危機管理委員会委員

2025-26年度 ガバナーエレクト（田中年度）

地区戦略計画委員会委員

危機管理委員会委員

規定審議委員会特別委員

ロータリーの友委員会顧問

一般社団法人ロータリーの友事務所理事

ロータリー財団

メジャードナー

ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

ポール・ハリス・ソサエティ会員

ポリオプラス・ソサエティ会員

米山功労者

2026-27 地区重点目標

I RI 会長メッセージと強調事項

1) RI 会長メッセージ

「持続可能なインパクトを生み出そう」
(CREATE LASTING IMPACT)

2) RI 強調事項 (優先事項)

- ・ポリオ根絶 (End Polio Now)
最後の一押し (Last Mile) を完遂すること。
ワクチン接種活動だけでなく、サーベイランス (監視活動) の継続。
- ・平和の推進 (Promote Peace)
分断された世界において、対話と理解を促進する。
ロータリー平和フェローシップや、地域レベルでの平和構築プロジェクトの支援。
- ・会員増強とクラブの活性化 (Membership & Club Experience)
「クラブをより温かく迎え入れる場所にする」ことを強調。単に数を増やすだけでなく、多様な背景を持つ人々が歓迎される環境を作る。
- ・インパクトをもたらす奉仕 (Impactful Service)
プロジェクトの「数」や「成果」だけでなく、それが地域社会にどのような長期的・持続的な変化 (Impact) をもたらしたかを重視する。

II 地区ガバナーメッセージと地区運営方針

1) 地区ガバナーメッセージ

「行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物」
(A LASTING GIFT FOR THE FUTURE, WOVEN THROUGH ACTION AND COLLABORATION)

2) 地区運営方針

- ・「横の連携」の強化 (クラブと地区組織間、地区組織間において)
- ・「行動と実践」の重視 (クラブや地区の奉仕活動において)

III 地区推進事項

1) 平和、教育 (青少年)、環境、ポリオ根絶

2) クラブ基盤の強化

3) 地区 DX の強化

4) 地区寄付基盤の強化

- ・ロータリー財団諸目標達成に向けた啓発と支援
- ・公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会諸目標達成に向けた啓発と支援
- ・特に、米山記念奨学生・学友との交流の促進
- ・特に、成果 (インパクト) の可視化と共有
- ・数値目標は以下

① ロータリー財団

年次基金：1人 \$150

ポリオプラス基金：1人 \$30

ベネファクター：

会員99名以下のクラブ 1名

100名以上のクラブ 2名

メジャードナー：地区で12名以上 (レベル1~4)

ポール・ハリス・ソサエティ：新規入会者 50名

ポリオプラス・ソサエティ：新規入会者 100名

② 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

地区として特別寄付と普通寄付を合わせて1億円

Rotary Family

国連食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所長の日比絵里子さんにお話を伺いました。ロータリー財団奨学生としての留学経験をきっかけに国際社会への道を歩み始めた日比さんは、その後30年以上にわたり国連機関で活躍されてきました。現在は、世界の食料安全保障や持続可能な農業の推進に取り組む FAO において、日本と世界をつなぎ、世界の課題に向き合っています。インタビューでは、ロータリーとの出会い、忘れられないホストファミリーとの交流、国連で学んだこと、そして次世代へのメッセージについて率直に語っていただきました。

Rotary Family Voice D2750

ロータリーが開いた世界への扉
世界と日本をつなぎながら、平和と食料安全保障に
取り組む ~「正しいからやる」のではなく、「好きだからやる」

日比絵里子さん

https://rid2750rotaryfamily.jp/scholarships/eriko_hibi/



2026-27 クラブ優秀賞

クラブ優秀賞(旧「ロータリー賞」)は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。クラブ優秀賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、より大きなインパクトをもたらす、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、会員によりよい体験を提供できるだけでなく、ロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブがクラブ優秀賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブは、ロータリーとクラブを強化することを目的とした各種目標を達成することで、クラブ優秀賞を受賞することができます。目標には、会員増強、持続可能なプロジェクトにおける会員の積極的参加、ロータリー財団への寄付、地域社会でのロータリーの認識向上、戦略計画の更新などが含まれます。

クラブ優秀賞（ロータリークラブ）

クラブ優秀賞の目標は、ロータリークラブ・セントラルから確認できます。クラブ優秀賞を達成するには、すべての目標を確認してその中から少なくとも半分を選択し、それらを達成した上で、ロータリークラブ・セントラルからその達成をご報告ください。

達成はすべて、6月30日までにロータリークラブ・セントラルから報告する必要があります。

詳細は、My ROTARY にて
「クラブ優秀賞」を検索の上、
該当ページをご確認ください。



クラブ優秀賞（ローターアクトクラブ）

クラブ優秀賞の目標は、ロータリークラブ・セントラルで確認できます。ロータリークラブ・セントラルにある目標の少なくとも半分を年度末に設定、達成し、目標達成を報告したローターアクトクラブにクラブ優秀賞が授与されます。

本賞を受賞できるのは、国際ロータリーによって認定されている正規のローターアクトクラブのみです。クラブが「Active」(正規のクラブ)であるかどうかは、ロータリアンがロータリークラブ・セントラルから「スポンサーしているクラブ・団体」のレポートで確認することができます。

達成はすべて、6月30日までにロータリークラブ・セントラルから報告する必要があります。

クラブ優秀賞（インターアクトクラブ）

インターアクトクラブの目標を年度末までに達成したインターアクトクラブにクラブ優秀賞が授与されます。

クラブ優秀賞を受賞できるのは、国際ロータリーによって認定されている正規のインターアクトクラブのみです。クラブが「Active」(正規のクラブ)であるかどうかは、ロータリアンがロータリークラブ・セントラルから「スポンサーしているクラブ・団体」のレポートで確認することができます。

達成はすべて、8月15日までに報告する必要があります。

スポンサーロータリークラブ会長がインターアクトクラブのためにクラブ優秀賞のオンラインの推薦フォームを8月15日までに入力します。スポンサーロータリークラブが2クラブ以上ある場合も、提出できる推薦フォームは一つのみとなります。

ガバナー賞

下記の16項目のうち10項目以上を達成したクラブは全てガバナー賞とします。

申請を必要とする項目については、申請用の特設サイトを用意する予定です（改めてご案内します）。各項目における対象となる地区主催事業は、追って公開予定です。

	項目	達成すべき数値等の基準	申請の要否
1	会員の純増	2027年4月30日時点の会員数が、前年4月30日時点の会員数と比して、1名増加していること	不要
2	会員の維持	2026年7月1日から2027年4月30日までの間に、退会者がゼロであること（注：物故会員、転勤等による交代時の退会を除く）	必要
3	女性会員の数	2027年4月30日時点における女性会員の数が、前年4月30日時点と比して、増加していること	不要
4	ローターアクトや衛星クラブなど新クラブの創立	2026年7月1日から2027年4月30日までの間に、ローターアクトクラブや衛星クラブなどの新クラブを創立（RIによる認証）したこと	必要
5	新しい会員身分の設立	2026年7月1日から2027年4月30日までの間に、たとえば、家族会員制度・シニア会員制度など、入会金・年会費・出席要件等において通常会員より緩和した新しい会員身分をクラブ定款・細則等により創設したこと	必要
6	新会員オリエンテーション及びステップアップセミナーへの参加	地区ラーニング委員会主催の新会員オリエンテーション、ステップアップセミナーへのクラブ会員（地区役員を除く最低1名）の参加	不要
7	青少年交換プログラム及び奨学金プログラムのスポンサー	以下①～③のいずれかのスポンサークラブとなること ①2026-27年度青少年交換プログラム ②2026-27年度ロータリー財団奨学生 ③2026-27年度米山記念奨学生	不要
8	Polio Week にポリオ例会を開催	2026年10月1日から同月31日までの間に、ポリオに関するクラブ例会を開催する（規模、形式等は問わない）。	必要
9	地区主催の平和に関わるイベントに参加もしくは平和に関わる奉仕活動を実施	平和に関わる2026-27年度地区主催事業（当年度中の開催予定を含む）にクラブ会員が参加するか、クラブが平和に関わる例会又は奉仕活動を開催する。	必要
10	地区主催の環境に関わるイベントに参加もしくは環境に関わる奉仕活動を実施	環境に関わる2026-27年度地区主催事業（当年度中の開催予定を含む）にクラブ会員が参加するか、クラブが環境に関わる例会又は奉仕活動を開催する。	必要
11	地区大会への会員の参加	地区大会にクラブ会員（2026年12月末日時点の会員数を基準）の50%以上が登録及び参加する。	必要
12	国際大会への会員の参加	2027年4月30日時点において、国際大会にクラブ会員（2027年1月末日時点の会員数を基準）の20%以上が登録。	必要
13	My Rotary への登録	2027年4月30日時点において、クラブ会員のMy Rotaryへの登録率が80%以上。	不要
14	クラブセントラルへ目標値の記載	2026年12月31日時点において、クラブセントラルの「クラブの目標」全ての項目に、2026-27年度の目標数値を入力。	不要
15	クラブ会員のポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 会員登録	2026年7月1日から2027年4月30日までの間に、クラブ会員のうち新規1名以上がPHS会員登録。	不要
16	クラブ会員のポリオプラス・ソサエティ (PPS) 会員登録	2026年7月1日から2027年4月30日までの間に、クラブ会員のうち新規2名以上がPPS会員登録。	不要

ガバナー最優秀賞

全クラブのうち、ガバナー補佐から推薦を受けたクラブの内、特に顕著な功績を修めた1クラブを、ガバナー及び表彰委員会の評議により、ガバナー最優秀賞として表彰致します。

ガバナー優秀賞

全クラブのうち、ガバナー補佐から推薦を受けたクラブの内、特に顕著な功績を修めた2クラブを、ガバナー及び表彰委員会の評議により、ガバナー優秀賞として表彰致します。

その他、ロータリー財団並びに公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付の実績に対して、以下の項目を達成したクラブを表彰致します。

ロータリー財団への寄付に関する賞

	項目	基準	申請の要否	表彰時期
1	寄付総額	年度内の寄付総額上位3クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議
2	年次基金	年度内の年次基金一人当たり平均寄付額上位3クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議
3	ポリオプラス基金	年度内のポリオプラス基金一人当たり平均寄付額上位3クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議
4	三部門達成	下記①ないし③の三部門を達成したクラブ ①年次基金1人：\$150 ②ポリオプラス基金1人：\$30 ③恒久基金（ベネファクター） 会員99名までのクラブ：1名 会員100名以上のクラブ：2名	不要	次年度クラブ代表者会議

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付に関する賞

	項目	基準	申請の要否	表彰時期
1	寄付総額	年度内の寄付総額上位5クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議
2	一人当たり平均寄付額	年度内の一人当たり平均寄付額上位5クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議
3	一人当たり平均寄付額	年度内の一人当たり平均寄付額2万円達成クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議
4	特別寄付者割合	特別寄付者割合90%達成クラブ	不要	次年度クラブ代表者会議

主な地区の予定

7月1日(水)	第1回ガバナー会議	ヒルトン大阪
7月1日(水)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	ヒルトン大阪(予定)
7月12日(日)	青少年交換 派遣候補生 第一次選考試験	
7月15日(水)	2027-28 第1回ガバナー補佐ラーニングセミナー	ガバナー事務所
7月21日(火)	第7回地区役員会 *地区出席対象者のみ	オンライン
7月23日(木)	第1回クラブ会長・幹事会	吉祥寺エクセルホテル東急
7月26日(日)	第2750地区米山学友会 創立10周年記念式典	アルカディア市ヶ谷 私学会館
7月26日(日)	2026公共イメージ向上セミナー	オンライン開催
7月26日(日)	青少年交換 派遣候補生 第二次選考試験	
7月27日(月)	インターアクト地区年次大会	東京実業高等学校
7月27日(月)	ロータリー財団補助金実務者研修	AP市ヶ谷
7月29日(水)	ガバナー公式訪問 東京米山友愛	ホテルニューオータニ
7月30日(木)	ガバナー公式訪問 東京目黒・東城南・東京自由が丘	



ロータリー財団への理解を深めるために

ジェニファーさんと
大いに語ろう！2026-27年度ロータリー財団管理委員長
ジェニファー・ジョーンズ

ジェニファー・ジョーンズロータリー財団管理委員長がこの夏、私たち日本のロータリー会員ののために来日されます。2022-23年度にRI会長として日本にお迎えしてから2度目の来日となります。特別企画として、クラブの会長、幹事、ロータリー財団委員長の皆様にも直接お話を聞きたいだけのロータリー財団セミナーを開催いたします。ロータリー財団を知っていただく絶好のチャンスですので、お見逃しなく、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

編集者：
2025-26年度ロータリー財団管理委員
辰野克彦

東京会場

2026年8月21日(金)

14:00～17:30 [受付13:30～]

[会場] ニッショーホール虎ノ門
東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館2階
TEL. 03-6263-9957(代表)

[登録料] 6,000円

神戸会場

2026年8月23日(日)

14:00～17:30 [受付13:30～]

[会場] 神戸ポートピアホテル
本館地下1階「偕楽の間」
兵庫県神戸市中央区港島中町6-10-1
TEL. 078-302-1111(代表)

[登録料] 6,000円

詳細については、後日地区を通じてご案内いたします

武藤年度の新コーナー 次号より開始

ロータリー、その扉の先に
— Faces of Rotarians

ロータリーを心から楽しんでいる方々を毎号ひとりずつ訪ね、その素顔と想いを写真とエッセイでお伝えしていきます。

メイクアップに行こう！

毎号 2750 地区内のひとつのクラブをご紹介します、自クラブの「例会」の魅力について発信いただきます。

ムトウくん



ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう



この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

国際ロータリー第2750地区 会員数報告 2026年5月

クラブ出席率の地区報告について

今年度より出席率の地区への提出義務は無しといたします。ただし出席率はクラブ運営のための大切な指標です。ぜひ各クラブにて継続いただき、現状把握に活かすよう運用してください。

ロータリークラブ

千代田グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京南	184	191	7
東京芝	68	70	2
東京新橋	41	41	0
東京赤坂	48	46	-2
東京みなと	36	35	-1
東京麻布	11	12	1
東京グローバル	19	18	-1
東京サンライズ汐留	14	15	1
計	421	428	7

山の手東グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京西	181	184	3
東京城西	57	54	-3
東京西南	34	33	-1
東京原宿	13	12	-1
東京杉並	35	37	2
東京神宮	27	28	1
東京恵比寿	97	98	1
東京広尾	32	30	-2
東京渋谷	38	44	6
東京六本木	56	55	-1
東京愛宕	39	39	0
東京インターナショナル	0	14	14
計	609	628	19

多摩中グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京立川	116	117	1
東京小金井	41	43	2
東京国分寺	44	43	-1
東京三鷹	38	41	3
東京昭島	46	50	4
東京国立	41	40	-1
東京立川こぶし	93	93	0
東京井の頭	23	24	1
東京昭島中央	51	51	0
東京武蔵国分寺	44	45	1
東京小金井さくら	29	30	1
東京国立白うめ	13	12	-1
東京ピースウィングE※	26	27	1
計	605	616	11

※東京ピースウィングネクストロータリー衛星クラブ会員数を含む

銀座・日本橋グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京銀座	171	177	6
東京日本橋	203	208	5
東京築地	58	61	3
東京日本橋東	34	37	3
東京中央	174	173	-1
東京日本橋西	39	36	-3
東京銀座新	70	71	1
東京シティ日本橋	19	20	1
東京中央新	55	51	-4
東京あけぼの	21	23	2
東京山王	41	39	-2
東京バリアフリーマインド	23	27	4
東京イマジジジョイナス	21	26	5
Tokyo All For Smile		14	14
計	929	963	34

山の手西グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京世田谷	50	52	2
東京目黒	33	32	-1
東京成城	10	11	1
東京クロスシティ	90	89	-1
東京城南	13	13	0
東京山の手	74	74	0
東京成城新	19	23	4
東京青山	35	36	1
東京自由が丘	10	11	1
東京米山友愛	34	35	1
東京米山E2750	33	33	0
東京代官山	31	32	1
計	432	441	9

多摩東グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京府中	47	48	1
東京調布	68	69	1
東京多摩	18	17	-1
東京稲城	20	20	0
東京武蔵府中	40	46	6
東京たまがわ	22	24	2
東京調布むらさき	68	73	5
東京iシティ	19	19	0
計	302	316	14

京浜グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京羽田	51	53	2
東京品川	43	44	1
東京大森	26	29	3
東京品川中央	23	26	3
東京田園調布	34	33	-1
東京港南マリーン	7	7	0
東京大崎	29	28	-1
東京蒲田	60	63	3
東京京浜	24	25	1
東京田園調布緑	27	27	0
東京白金	20	25	5
東京高輪	17	19	2
計	361	379	18

多摩南グループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
東京八王子	63	65	2
東京町田	68	69	1
東京日野	33	34	1
東京八王子西	114	120	6
東京町田・中	30	39	9
東京八王子東	34	33	-1
東京八王子南	85	85	0
東京町田サルビア	42	44	2
東京飛火野	28	28	0
東京町田東	29	29	0
東京八王子北	47	49	2
計	573	595	22

パシフィックベイスングループ			
クラブ名	25/7/1	26/5/末	増減
GUAM	45	45	0
SAIPAN	32	31	-1
TUMON BAY	54	54	0
NORTHERN GUAM	22	24	2
PHONPEI	13	12	-1
PALAU	12	12	0
GUAM SUNRISE	14	16	2
TRUK LAGOON	5	7	2
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	23	26	3
計	220	227	7

国内 89 クラブ計	4,232	4,366	134
地区 98 クラブ計	4,452	4,593	141

ロータリーアクトクラブ 実働会員数

クラブ名	26/5/末
東京府中	3
東京西	16
東京日野	0
東京銀座	25
東京品川	6
東京八王子	5
東京品川中央	5

クラブ名	26/5/末
東京昭島	3
東京田園調布	7
東京日本橋	20
東京オーキッド世田谷南	8
東京渋谷	8
MARIANAS	24
中央大学	96

クラブ名	26/5/末
SAIPAN	18
東京恵比寿	19
東京セントラル	11
東京ビジョン	11
ICU	5
国内 16 クラブ計	243
地区 19 クラブ計	290

国際ロータリー第2750地区 2026-27年度 ガバナー 武藤 英正

第2750地区ホームページ

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

rid2750.org

発行：ガバナー 武藤 英正 (2026-27) MUTO Hidemasa 2026

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会

委員長 本橋 浩 (東京クロスシティRC) 委員 大橋 雅英 (東京日本橋RC) 河村 勝久 (東京立川こぶしRC)
副委員長 沢崎 和久 (東京町田RC) 浅川 立憲 (東京八王子西RC) 池田 弘市 (東京小金井さくらRC)



【つぶやき】本橋委員長を中心に、武藤ガバナーのお人柄が伝わる楽しい月信を目指します。1年間よろしくお願いたします。(委員 K.S.)